

集義の星 ～LOVE & JUSTICE～

しゅうぎのほし
本渡北小学校
学校通信
令和7年10月27日
文責・木村純一

10



10/21(火)は「わくわく音楽会」でした。4年生以上の各クラスは、ここまで音楽室、教室、体育館での練習を重ねて、今日を迎えるました。

私は開会のあいさつで「ひとつの目標に向かって、努力するということはとても大切なことだと思っています。ひとつの目標に向かってがんばったことは、ひとりひとりの心の中に残るはずです。そしてそれは、みんなが次に何かをがんばることにつながると思っています。このがんばりを、このわくわく音楽会に向けての努力を次につなげてほしいと思います。」と話しました。

子どもたちは、心を一つにして、歌うことができました。特に6年生は、これまで3年間の学びを感じさせる発表でした。がんばったすべての子どもたち、そして先生たちに大きな拍手です。講評をいただいた講師の先生、そして来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

水俣に学ぶ肥後っ子教室



10/16(木)5年生は「水俣に学ぶ肥後っ子教室」でした。早朝に出発し、夕方の帰着と、一日かけての学習となりました。

子どもたちは、水俣病のこと、環境のこと、たくさん学んできました。特に語り部さんの講話には学ぶべきことがたくさんあったと思います。出発式で教頭先生が「百聞は一見しかず」と話をされました。実際に見たこと、聞いたことを胸に刻んでほしいと思います。特に5年生はこれから、「集団宿泊教室」、進級して「御所浦地球の歴史探究学」「修学旅行」と校外に出かける機会が多くなります。これまでの小学校の学びを生かして、集団行動、マナーも、しっかりがんばってほしいと思います。この学びを自分の生活に生かしていくことが大切です。差別や偏見のない社会を一緒に作っていきましょう。

まちたんけん



第9号で少し触れましたが、たくさんの皆様のお世話になり、10/14(火)、2年生の町探検を実施しました。保護者ボランティア、地域ボランティアの皆様、各店舗、事業所等の皆様、本当にありがとうございました。本渡北小の地域学校協働活動には、たくさんの皆様のご理解により、子どもたちの学びを支援する大きな学習成果があります。これからもよろしくお願ひいたします。

